

# 脳の疾患の特徴とその予後 ～脳画像から見る高次脳機能障害者支援～ (2回シリーズ)

高次脳機能障害の方の状態を理解するためには、脳の構造や機能についての知識が役立ちます。また、MRIやCTなどの脳画像は、脳損傷の状態を詳しく知るために欠かせない情報です。

本研修では、脳神経外科医として長年にわたり診断・治療を行われてきた刈部博先生より、画像検査の種類や撮影方法ごとの特性、画像所見からみられる臨床像についてご説明いただきます。

適切な巣症状の理解対応等、高次脳機能障害の方の支援に活用できる研修です。



	日時	内容
第1回	令和6年1月12日（金） 17：30～19：30	・脳の構造と機能 ・画像検査の種類と撮影方法ごとの特性 ・事例～画像所見からみられる臨床像
第2回	令和6年度開催予定	・高次脳機能障害をきたす各疾患の特徴 ・事例～画像所見からみられる臨床像 *2回については、令和6年度にご案内いたします

## 講師 刈部 博 先生

仙台市立病院脳神経外科部長  
東北大学医学部脳神経外科臨床教授  
東北医科薬科大学脳神経外科臨床教授



## 会場 仙台市立病院

\*お車をご利用の場合は仙台市立病院から無料駐車券をお出しします。

東北大学医学部卒業後、カルフォルニア大学サンフランシスコ校脳神経外科、東北大学医学部、札幌医科大学、広南病院などで多くの患者の治療に尽力されています。また、日本脳神経外科学会ほか多数の学会で役職を務められ、日本脳神経外傷学会では「頭部外傷治療・管理のガイドライン」の作成委員会委員長を務められています。

対象者： 福祉機関・医療機関・行政その他高次脳機能障害支援に関わる方々

定員： 30名（先着）

申込み： 方法1 ウェルポートせんだい ホームページから  
⇒ウェルポートせんだい 研修で検索

方法2 右のQRコードから

申込期間： 令和5年12月1日（金）～12月26日（火）



〈お問合わせ〉 仙台市障害者総合支援センター（ウェルポートせんだい）

電話：022-771-6511 / メール：well-kensyu@city.sendai.jp